



ようこそ

世界中で有名になった熱水の地物

Yellowstone国立公園は他に類を見ない間欠泉、温泉、坊主地獄、そして蒸気通気口が一体となっていることから1872年に設置されました。

温泉は公園で最も一般的な熱水の地物です。それは泡立つモカコーヒーのように沸騰したもののから計り知れない深さがある透き通った静かなプールのようなものまで、様々なものがあります。

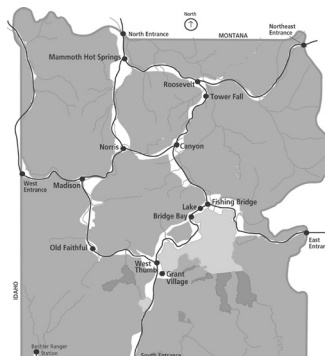
坊主地獄は限られた水量が供給された酸性の地物です。その濃度や活動は季節や降雨量により異なります。

噴気孔や蒸気口は公園内の最も光熱の熱水地物です。涼しい天候の時には見やすくなります。

トラバーチン台地はマンモスホットスプリングで見え、そこで

は水と石灰岩の相互作用でチョークのような白さのトラバーチンを生み出します。

間欠泉は通常は表面近くの水の通り道にある狭い空間のある温泉です。こうした狭窄があるため、熱が逃げる地表に温水が自由に循環できません。最も深く循環している温水は表面の沸点 (93°C/199°F) を超える場合があります。



野生の景色

公園の220万エーカーの森林、牧草地、川谷及び湖は、アラスカ州とハワイ州を除く米国48州において最大規模の野生生物が密集して生息する重要な保護地域としての役割を担っています。



放浪する野生のバイソンはめったに見られません。公園には米国で野生平原地帯のバイソンの最大規模かつ最も重要な群れがいます。公園での生息数は2,500から4,500の間です。



Yellowstoneで最も絶滅危惧種と考えられた10羽にも満たないトランペッター白鳥は近年においては公園で年間を通して生息しています。およそ46,000羽が北米に生息しています。



COURTESY JAY FLEMING

多くのその他の種が依存する要となる種である考えられているカッツロートトラウトは今、ニジマスとの交配で雑種化され、外来種のレイクトラウトの餌食となる大きなリスクにさらされています。

知っておくべきトップ10

Yellowstoneへようこそ。お越しいただきましてありがとうございます。公園に入る時には、安全と楽しい訪問に取って重要となるいくつかのルールと注意事項を把握いただきますよう、お願いいたします。詳細は次のページ及び公園のウェブサイトに記載されています。
www.nps.gov/yell/planyourvisit/rules

ブレーキで停車し、野生生物にご用心。徐行表示がなければ、公園内の制限速度は73 kph (45 mph)です。不意に動物に遭遇した場合に停止距離を確保するために減速してください。

退避場所からご覧ください。ドライブ中に野生生物を見かけた場合、止まらず、道路の一部の通行の妨げにならないようにしてください。その代わりに、次の定められた退避場所を見つけ、駐車し、安全な距離の場所からご覧ください。

道路をシェアしてください。自転車は縦列でお乗りください。特に車に大きな取り外し可能なサイドミラーが付いている場合は、ドライバーは自転車屋道路沿いの歩行者から1メートル以上離れて運転してください。

距離を保ってください。少なくとも熊や狼から91m程度離れていなければなりません。バイソン、ヘラジカやその他の動物から23m程度の距離が必要です。距離に関わらず、あなたの存在で野生動物の行動に変化がある場合、あなたの位置は近すぎるといことです。

鳥を含め、野生動物へ餌を与えないでください。人間の食品を食べるのは有害であり、管理対応が必要となる攻撃的な行動を助長します。全ての食料、ゴミ、冷却器及び調理器具は、すぐに使用しなければ、熊が手に入れることができない容器に入れ安全を確保しなければなりません。

指定された小道や遊歩道に留まってください。熱水のエリアの地面は壊れやすく、薄く、やけどの恐れのある熱水がすぐ下にあります。ここで落ちて、命を落としたビジターもいます。お子様の手を離さないようにしてください。

水に落ちないようにしてください。釣り、川歩きや小川を渡る時はリスクを取らないようにしてください。水泳は安全ではなく、多くのエリアで禁止されています。公園の水は一見、冷たく、流れが早い場合があります。全てのボートや浮き輪は許可が必要です。

散策を楽しむ時は、熊にご注意ください。グループでハイキングした方が安全です。自分の周辺の遠くが見えないエリアでは自分の声が聞こえるようにしてください。奥地で熊に遭遇した場合は、走らないでください。熊避けスプレーを携帯し、安全にそれを使用する方法を把握しておいてください。

ペットをコントロールしてください。ペットは小道や遊歩道でも、奥地や熱水の盆地では許可されていません。許可されている場合、ペットはつないでおき、道路や駐車場エリア内の30.5m程度の範囲にしているようにしてください。ペットを離れた状態にせず、物に結んで置いてください。飼い主はペットの糞は回収し、処分しなければなりません。

携帯電話サービスはグラント、キャニオン、マンモスホットスプリング、そしてオールドファイスフルで提供されている場合があります。Wi-Fiはビジターセンター、田舎の環境、国立歴史ランドマークや歴史的な宿では提供されていません。営業許可取得者が有料でWi-Fiを提供している場合があります。

Yellowstone National Park
PO Box 168, Yellowstone, WY 82190
307 344-7381
www.nps.gov/yell

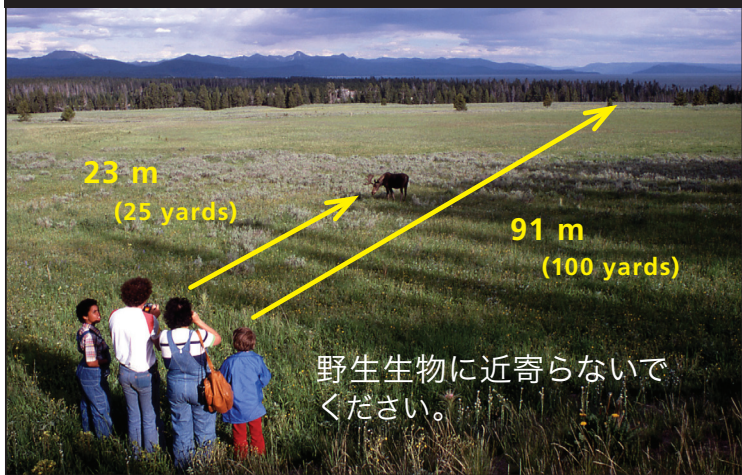
遊歩道から外れないでください。



NPS / PEACOCK

熱水地物周辺の遊歩道及び指定された小道から離れないようにしなければなりません。地面の表面は薄く、熱水が広がっていることが多いです。ここで命を落としたビジターもいます。お子様の手を離さず、お子様も公園のあらゆる危険を理解するようにしてください。有毒なガスがエリアによっては危険なレベルで発生している場合があります。気分が悪くなったら、直ちに離れてください。

距離を保ってください。



NPS / SCHMIDT

野生生物に近寄らないでください。

あなたの存在が野生動物の行動に変化を及ぼす場合、あなたの位置は近すぎるということです。



連邦政府の規制では、熊や狼からは91m程度、バイソン、ヘラジカ、オオツノヒツジ、鹿、ムース、コヨーテなどのその他の野生動物から少なくとも23m程度離れている必要があります。動物がその範囲で動いた場合、適切な距離を維持するために移動してください。

火災で形成された景色

森林火災はYellowstoneへの訪問において役割を果たす場合があります。煙は森林火災が継続していることから分かり、変化する状況はあなたの計画に影響を与える可能性があります。

火災は生態系の自然な一部です。植物の生息は火災に適応してきており、ある場合ではそれに依存する場合があります。火災は森林の上層部を取り去り、生息環境の多様性を促進し、そして様々な植物の群生が根付



NPS / SELLERS

くことを可能にし、木々が草原に根付かない様になります。

銃器は州及び連邦政府の規則に従って、自然公園で許可されます。ビジターセンター、行政の事務所、そして、いくつかの許可を得た業務などで標識が掲示されている施設では禁じられています。銃器の発砲は禁じられています。空気銃、弓矢、槍、そしてパチンコなどの武器の所有や使用は禁じられています。詳細内容は以下にアクセス願います：
www.nps.gov/yell/parkmgmt/lawsandpolicies



<http://twitter.com/YellowstoneNPS>
www.facebook.com/YellowstoneNPS
www.youtube.com/YellowstoneNPS
www.flickr.com/photos/YellowstoneNPS

公園のキャンプ地での滞在をお楽しみください。

早い者勝ちです。

キャンプ地のご利用はNPSが運営するキャンプ地で早い者勝ちとなっています。マンモス、ノリス、インディアンクリーク、ルイスレイク、ペブルクリーク、スロークリーク、そしてタワーフォール。ピークのシーズン（6月下旬から8月中旬）の間はキャンプ地は空きがない場合があります。場所を確保するには早めにお越しください。

予約可能な場所

キャニオン、ブリッジベイ、マジソン、グラントピレッジおよびフィッシングブリッジRVパークからXanterra Parks and Resortsで場所をご予約ください。水、下水及び50アンペアの電力を含め、光熱器具の接続は、フィッシングブリッジRVパークで提供されています。RV公園は硬質側面のキャンピング設備にのみ制限されています。テントやテントトレーラーは許可されていません。

満杯以上となったキャンプ地

Yellowstone内のキャンプエリアが満杯以上になりません。退避場所や駐車場、ピクニック用の場所、あるいは指定されたキャンプ地以外の場所でのキャンプや宿泊車両の駐車は許可されていません。追加のキャンプ地は近隣の地域で提供されている場合があります。

滞在期間

キャンプは7月1日から労働者の日（9月の第1月曜日）までは14日間、それ以外は30日間に制限されています。

チェックインとチェックアウト

場所によっては、午後11時前にご利用いただけない場合があります。Xanterraのキャンプ地での登録デスクはピークのシーズンの間は午前7時から午後10時までで、早期シーズンと遅いシーズンの間は午前8時から午後9時までの営業時間となります。チェックアウトの時間は午前11時です。

静かさを保つ時間帯

午後10時から午前6時までの間は、オーディオ機器の音量を高くしたり、その他の騒音で迷惑をかけたりすることは許されません。許されるのは、発電機が午前8時から午後8時までのみ動作している場合です。

Xanterra Parks & Resorts

P.O. Box 165, Yellowstone WY 82190
www.YellowstoneNationalParkLodges.com
Reserve_YNP@Xanterra.com
通話無 866-Geysersland (866 439-7375)
TDD 307 344-5395
同日の予約 307 344-7311

食料は安全に保管してください。



小さな哺乳類動物や鳥を含め、野生生物に餌を与えないでください。人間の食品を食べるのは有害であり、管理対応が必要となる攻撃的な行動を助長します。

全ての食料、ゴミ、そして匂いを発するものは建物、硬質の側面の乗り物、あるいは熊避けの容器の中に常に安全に保管しなければなりません。テント、トラックベッド、そしてピクニックテーブルは安全ではありません。エリアによっては、カラスが包を開け、内容物をまき散らす方法を知っています。

汚れがなくカラになっても、常にこうしたものは一切、巻散らかしたままではいけません。

- ・ 水と飲料容器
- ・ 調理器具と食事器具
- ・ ストープとグリル
- ・ 冷却器と氷収箱
- ・ 袋に入ったゴミ、または入っていないもの
- ・ 容器に入ったものでも、香辛料を含む食料
- ・ 化粧品と洗面用具
- ・ ペットフードとボール
- ・ 桶、バケツそして洗面器

こうした活動は許可が必要となります。

- ・ 釣り
- ・ ボート乗りや浮き輪の使用
- ・ 夜通しの奥地でのキャンプ
- ・ 奥地で介助動物との旅行
- ・ 公園へ家畜を入れるにはコギンズテストを受ける必要があります。
- ・ 専門のガイドと装備提供のサービス
- ・ 小道具やモデルと商業用映画や写真を撮ること



NPS / PEACOCK
奥地のキャンプ地では食料を安全に保持してくだ

こうした活動はYellowstoneで禁じられています。

- ・ 遊歩道や熱水のエリアでの指定した小道を外れて移動すること
- ・ 温泉の地物にもものを投げ入れること
- ・ 温泉で泳ぐこと
- ・ 自然または文化的資源を取り去ったり、所有したりすること（野草、枝角、岩そして矢じりなど）
- ・ 不適切に食料を保管すること
- ・ ハウストレーラーを引いていない時に取り外し可能なサイドミラーを付けたままにすること
- ・ 乗り物や自転車で道路から外れて移動すること
- ・ 指定エリア以外でのキャンプ
- ・ 野生生物にスポットライトを当てること（ライトで見る）
- ・ ヘラジカの声を真似たり、ラッパの使用、又は狼の遠吠えを真似ること
- ・ 野生生物を追跡できる電子機器の使用
- ・ ファイヤーホール・キャニオン・ドライブのファイヤーホールの水泳エリアでの崖からダイビングやジャンプ